

【様式 1 取組中（所期の目的達成済み）の政策連合】

第 1 3 5 回九州地方知事会議政策協議事項（政策連合）

幹事県名 佐賀県

（政策連合名）

育児費用の社会的支援

1. 目的（所期の目的）

急速に進行する少子化への対策として、育児費用を社会全体で支援する施策についての研究並びに九州・山口地方で共同実施できる子育て支援事業の研究を行う。

2. 所期の目的の達成時期等

(1) 所期の目的の達成時期

平成 1 7 年 6 月

第 1 2 5 回知事会議

(2) 所期の目的達成時の取組内容

○ 研究項目としていた 3 項目について、次の取組みをしていくこととした。

①安心子育て応援ページの開設

・九州・山口各県が子育てを応援するホームページを各県において開設する。

②九州・山口子育てフォーラムの開催

・子育て支援の気運づくりのためのフォーラムを開催する。

③子育て得々サービス事業の導入

・子育て中であることの証明書を提示することにより、割引や特典等のメリットを得られる制度を、九州・山口で導入することについては、事業の実施に向けた検討を行っていくこととした。

3. 今回報告（協議）内容

(1) 所期の目的達成後の取組内容（推進体制を含む）

①安心子育て応援のページを開設

○平成17年 6月 安心子育て応援のページを開設

②地域子育て宝くじ

○平成18年4月 西日本宝くじ(第1795回)発売

○平成19年4月 西日本宝くじ(第1838回)発売

「子育て支援」をテーマとした図柄を使用、子育て支援をPR

③子育てフォーラムの開催(各県で開催の主な子育てフォーラム)

福岡 子育てを支える「家族・地域のきずな」フォーラム H21.12.5

佐賀 子育てミニフォーラム H22.1.17

長崎 ながさき子育て応援フォーラム H22.1.17

熊本 子育てネットワークフォーラム2008 H20.2.9

大分 官民連携子育て支援推進フォーラム H21.1.22

宮崎 みんなで子育て地域協働フォーラム H20.2.14

鹿児島 かごしま未来フォーラム H19.3.9

沖縄 「平成18年度少子化を考える国民の集い」 H19.2.18

④「子育て応援の店」事業

○平成18年 4月～5月 九州子育て応援シンボルマーク募集・決定
(応募総数:388作品)

○平成18年 5月 九州・山口担当課長会議開催

＜協議内容＞子育て応援の店事業の取組み方針と各県での取
組み方法

○平成18年10月 子育て応援の店事業への取組み開始
(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎)

○平成19年 1月 子育て応援の店事業への取組み
(鹿児島)

○平成19年10月 九州子育て応援の店担当学会議開催

＜協議内容＞九州子育て応援の店PR事業

○平成20年4月 九州各県児童福祉主管課長会議開催

＜協議内容＞「九州子育て応援の店プレゼントキャンペーン」の
統一事項

○平成20年10月 「九州子育て応援の店プレゼントキャンペーン」実施
＜応募状況＞ 九州各県合計4,547枚

○平成22年3月末現在の子育て応援の店事業登録店舗の状況

福岡県 10,003店

佐賀県 1,126店

長崎県 2,529店

熊本県 1,414店(うち「従業員応援団」の店:264店含む)

大分県	835店 (うち「しごと子育てサポート企業」の店:307店含む)
宮崎県	1,612店 (うち「仕事と家庭の両立応援宣言」の店:160店及び「子育て応援宣言」の店:624店含む)
鹿児島	1,498店

(2) 上記の取組の成果

「子育て応援の店」事業は、九州各県との連携事業でマスコミ等でも度々取り上げられ登録店舗も増加しており、社会全体での子育て家庭への支援は着実に広がってきている。

4. 今後の取組方針（スケジュール）、課題

- ・ 「子育て応援の店」事業は、共通のシンボルマークを使用しての事業実施や共同でのプレゼントキャンペーンに取り組んだ結果、会員数や協賛店も年々増加し、一定の成果をあげることができた。
- ・ 現在は、会員登録の方法をはじめ、各県の実情に応じて様々な方法により事業を実施しているところである。
- ・ 今後の取組としても、各県の実情に応じて事業継続を図っていきながら、サービス利用がしやすい環境づくりを行ってまいりたい。